

「芸術祭におけるアート×教育」

2021年9月22日（水） 17時00分～18時30分

Zoom オンライン

聴講 自由

講師：アートディレクター **北川 フラム** 氏
Fram Kitagawa

今年開催の北アルプス国際芸術祭ほか、北川氏が総合ディレクターを務める大地の芸術祭、瀬戸内国際芸術祭など他芸術祭を例に、「アート×教育」をテーマにお話しいただきます。



photo by Mao Yamamoto

1946年、新潟県生まれ。東京芸術大学卒業。アートフロントギャラリー主宰。

主なプロデュースとして、「アントニオ・ガウディ展」（1978～1979年）、日本全国80校で開催された「子どものための版画展」（1980～1982年）、全国194カ所38万人を動員し、アパルトヘイトに反対する動きを草の根的に展開した「アパルトヘイト否！国際美術展」（1988～1990年）、米軍基地跡地を文化の街に変えた「ファーレ立川アートプロジェクト」（1994年）など。

アートによる地域づくりの実践として「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」（2000～）、「瀬戸内国際芸術祭」（2010～）のほか「房総里山芸術祭 いちはらアート×ミックス」、「北アルプス国際芸術祭」、「奥能登国際芸術祭」で総合ディレクターをつとめる。

長年の文化活動により、2003年フランス芸術文化勲章シュヴァリエ、ポーランド文化勲章、2012年オーストラリア名誉勲章・オフィサーを受勲。2017年度朝日賞、2018年度文化功労者、2019年度イーハートブ賞などを受賞。

著書に『美術は地域をひらく 大地の芸術祭 10の思想』（現代企画室、2014年/アメリカ、台湾、中国、韓国で翻訳出版）、『ひらく美術 地域と人間のつながりを取り戻す』（ちくま新書、2015年）、『直島から瀬戸内国際芸術祭へ—美術が地域を変えた』（福武総一郎との共著/現代企画室、2016年/中国、台湾で翻訳出版）など。

参加申込みはこちら（締め切り9月21日まで）<https://forms.gle/RCZqqjwLCKnd9XZR8>
右側のQRコードからもご登録いただけます。

問い合わせ：筑波大学芸術系（芸術支援領域） 吉田奈穂子（yoshida.nahoko.gn@u.tsukuba.ac.jp）
芸術専門学群教育戦略推進プロジェクト

